

発行者名 調査の観点	東京書籍	開隆堂
<p>1 内容 (1) 児童の発達段階に対する配慮がある。 (2) 学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮している。 (3) 各学年にわたる内容の取扱いに対して配慮している。 (4) 児童の意欲、関心を引き出す配慮がある。</p>	<p>(1) 第5学年の導入段階での小物作りの参考作品が難しい。 (2) 説明文が詳しく分かりやすい。 (3) 環境と食育についての内容を最初から押さえ、総合的な学習の時間等の横断的な学習にも配慮されている。 (4) 児童の意欲や関心を引き出す配慮がされている。</p>	<p>(1) 第5学年の導入段階での小物作りの参考作品は作りやすいものの例が多い。 (2) 説明文が詳しく分かりやすい。 (3) 食品の品質表示について第5学年で扱っているが、第6学年で扱うことが望ましい。 (4) 児童の意欲や関心を引き出す配慮がされている。</p>
<p>2 構成及び分量 (1) 内容の組織配列及び発展的記述に対して配慮している。 (2) 各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮している。 (3) 教科の特質に即した主要教材において基礎的事項をおさえ、補充教材並びに発展教材等の取扱いに対して配慮している。</p>	<p>(1) 発展的記述に配慮され、作業の手順や実習の仕方が児童に分かりやすい。 (2) 児童の発達段階に配慮された学習内容の記述が多い。 (3) 発展的教材等に配慮されている。</p>	<p>(1) 発展的な学習内容の記述が多い。 (2) 児童の発達段階に配慮されている。 ・安全指導についての表記が題材の初めにあるのはよい。 (3) 発展的教材等に配慮されている。</p>
<p>3 表記及び表現 (1) 児童にとって読みやすい表現である。 (2) 印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすい。</p>	<p>(1) 文字が大きくて分かりやすい。 (2) 写真は鮮明で分かりやすいが、イラストには統一性がほしい。また、ページによっては文字の大小や色使いなどによって分かりにくいところもある。</p>	<p>(1) 外国語を使った題材名が多く見られる。 ・大切な言葉が太字になっていて分かりやすい。 (2) 写真やイラストはページによって混み合っているところがある。また、ページの中にたて書きや横書きがあり見にくい。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1) 全体の構成が見通せるように配慮している。 (2) 課題発見、課題解決に向けた学習が効果的に進められるように配慮している。 (3) 印刷・装丁に対して配慮している。 (4) 地域性に対して配慮している。</p>	<p>(1) 目次は全体の構成が見通せるようになっており、分かりやすい。 (2) 「学習のめあて」「これだけはできるようになる」などの記述があり、題材の目標が分かりやすく、児童が自ら自己評価できることはよい。 (3) 色使いに工夫が欲しいが、表紙に家庭生活の様子を取り上げているのはよい。 (4) 地域性の配慮は特に見られない。</p>	<p>(1) 目次が分かりにくい。 (2) チャレンジコーナー等、基礎を生かした発展学習が児童の課題解決能力へと配慮されている。 (3) 表紙については家庭生活との関わりが感じられない。 (4) 地域性の配慮は特に見られない。</p>
<p>5 総合所見 (1) 教科の指導及び児童の学習活動の視点から総合的にみてどうか。 (2) 現在八王子市で使用している教科用図書と比べてどうか。</p>	<p>(1) 製作や実習の手順が横に流れるようにまとめられており、児童が見やすい。また、資料的要素が多く盛り込まれて、使用しやすい。 (2) 現在八王子市で使用している教科用図書より、レイアウトが見やすい。</p>	<p>(1) 全体的に見にくい。題材ごとの区切りは分かりやすい。 ・余白が多いページと少ないページがあり、統一感がない。 (2) 学習のポイントが分かりづらく、説明不足であることから、現在八王子市で使用している教科用図書の方が使用しやすい。</p>